一 ご使用になる前にお読みください 一

本書では、825SHを本機と表記します。あらかじめご了承ください。 各機能の操作については、825SH取扱説明書をご参照ください。

1. ご使用時の注意事項

<u></u>危険

本機に使用する充電器および電池パックは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

● 指定品以外のものを使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂させる原因となります。 また、充電器が発熱したり、故障・感電・火災の原因となります。

警告

家庭用ACコンセントに接続したACアダプタに強い衝撃を与えないでください。 プラグを家庭用ACコンセントから抜くときは、ひねらずまっすぐに抜いて ください。

<u>^</u>注意

雨にあたる所、ほこりの多い所、海辺や砂地など、内部に異物が入りやすい所では使用しないでください。また、オープンポジションからクローズポジション にする際は、キャビネットでストラップなどをはさまないようご注意ください。 故障の原因となることがあります。

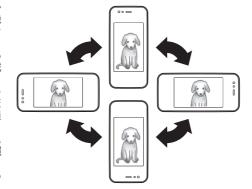
- 本機は3G方式とGSM方式に対応しております。
- 約1ヶ月間、本機の電源をOffもしくは圏外にいた場合、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されることがあります。ネットワーク自動調整を行わないと、本機のデジタルTV や本機で録画した TV 番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。
- ●回線の解約後は、電話や通信機能だけでなく、デジタルTV や録画したデジタルTV 番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。
- お買い上げ時、ディスプレイにはフィルムが貼ってあります。これは、工場出荷時の傷つきを防止するためであり、フィルムの販売、提供はしておりません。

2.モーションコントロールについて(取扱説明書 © P.1-12)

◆本機には、傾きや動きを検出するモーションコントロール センサーが搭載されています。クローズポジションで本機 を動かすと、上下左右を感知して、自動的に画面の向き が切り替わります。

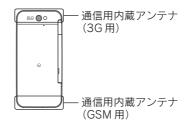
また、待受画面で左右に約3往復振ると、登録されている機能を呼び出せる「クイックショートカット」などを搭載しています。

- ●モーションコントロール操作は、周りの安全を確認したうえで、本機をしっかりと握り、強く振りすぎないでください。人や物にあたり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。
- クイックショートカットは、「Off」にすることもできます。 操作について詳しくは、取扱説明書で P.1-17 をご参照 ください。
- ●モーションコントロールは、誤動作防止が設定されている ときや、画面が消灯しているときは利用できません。
- 本機をカバンやポケットに入れて持ち歩くときは、勝手にモーションコントロールがはたらくなどの誤動作を防ぐためにも、画面を消灯(サイドボタン 長押し)、誤動作防止を設定(サイドボタン 長押し)されることをおすすめします。
- miniSD™、SD™は、SD Card Associationの商標です。
- S!アプリ、S!メール、PCメールは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- 口は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- Bluetooth[®]は、米国 Bluetooth SIG,Inc. の登録商標です。
- ●ソフトバンクの名称は日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社 の登録商標または商標です。

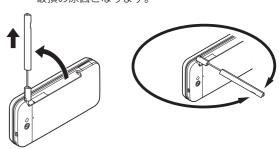


3.アンテナについて

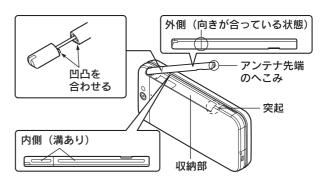
- ◆本機は、通信用のアンテナが内蔵されています。
- ●通信用内蔵アンテナ部分は、手で覆ったり、付近に金属を含むシールを貼りますと感度に影響しますので、ご注意ください。



- ホイップアンテナは二段式で、テレビ受信用です。 十分に引き出すと360°回転します。 受信感度のよい方向へ向けてください。 (放送局が極端に近いときは、アンテナを縮めた方がきれいに映ることがあります。)
- アンテナは無理に曲げないでください。 破損の原因となります。



● ホイップアンテナには向きがあります。収納するときは、溝がある方を内側にして、アンテナ先端のへこみと本体の突起の位置を合わせ、ゆっくりと押し込みます。向きを合わせず無理に押し込んだり、完全に収納しないまま持ち運ばないでください。破損の原因となります。



4. 電池カバーの取り付け/取り外しについて

●電池カバーを取り外すときは、①(電池カバーの○印) を押しながら②の方向にスライドさせてください。



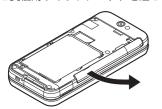
●電池カバーを取り付けるときは、電池カバーのツメ (○印の下)を本体に合わせ、①を押さえながら②の 方向にゆっくりとスライドさせてください。





5.microSD™メモリカードの取り付け/取り外しについて

- ●必ず本機の電源を切った状態で行ってください。
- 1. 電池カバーを取り外す。(「4. 電池カバーの取り付け/取り外しについて」をご参照ください。)
- 2. テレビ受信用ホイップアンテナを起こす。



3. メモリカードスロットのカバーを開く。



- 4. メモリカードを取り付ける。
 - ・端子面を下にして、「カチッ」と音がするまで、 メモリカードをゆっくり奥まで入れます。
 - ・microSD™メモリカード以外のものは取り付けないでください。



5. メモリカードスロットのカバーを閉じる。



6. テレビ受信用ホイップアンテナを倒す。



- 7. 電池カバーを取り付ける。(「**4. 電池カバーの取り付け/取り外しについて**」をご参照ください。)
- 取り外すときは、メモリカードを軽く押し込んだ あと手を離します。 メモリカードが少し飛び出てきますので、ゆっくり とまっすぐに引き抜いてください。



☐ PRIVATE

6. 本機でメモリカードデータを表示/再生できない場合

- パソコンで、データの保存場所を確認してください。右図のように、メモリカード内の「PRIVATE」フォルダの中に「MYFOLDER」、「VODAFONE」の両方のフォルダが作成されている場合、本機では、「VODAFONE」フォルダの中のデータは再生/表示できません。この場合は、本機に付属の
 - データは再生/表示できません。この場合は、本機に付属の ユーティリティソフトウェア(CD-ROM)内の「メモリカード転送ソフト」で、データを「MYFOLDER」の中 の指定フォルダへ移行する必要があります。(一部移行できないデータもあります。)

├ □ MYFOLDER | 再生/表示できる

└ □ VODAFONE | 再生/表示できない

● SD™メモリカード/miniSD™メモリカードスロット搭載シャーブ製携帯電話から本機に機種変更した場合も、「メモリカード転送ソフト」でデータを指定フォルダへ移行する必要があります。

7.S!メールについて

- ●受信したメールは、添付ファイルを含むメールの全文が自動的に受信されます。特に海外では、パケット定額サービスの対象外となり、通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。 (本文の一部を受信して、必要なメールだけを全文受信することもできます。)
- ●設定について詳しくは、取扱説明書 **(*)** P.13-9 をご参照ください。

8.PC メールについて

- PC メールアカウントを設定すると、パソコン用のアドレスのメールを本機で送受信できます。
- ●次のような場合には、パケット通信料が高額になることがありますのでご注意ください。 データ量の多いメールを送受信するとき/自動的にメールを受信するよう設定しているとき(自動新着チェックが「On」)/新着チェック間隔が短く設定してあるとき(新着メールがなくてもパケット通信料が発生することがあります。)
- ●海外では、パケット定額サービスの対象外となります。PCメール設定で、新着チェック設定の「海外使用時」を「有効」に設定したり、頻繁に新着メールチェックをすると、サーバーに新着メールがない場合でも課金されますのでご注意ください。設定について詳しくは、取扱説明書でア.13-9をご参照ください。

9. 電池パックの持ちと消耗軽減について

●次のような使用や操作をされた場合は、電池パックの消耗が早いため、本機の利用可能時間が短くなります。

操作 (例)

- ・本機のポジションを頻繁に変更(オープン/クローズ) したとき
- ・テレビの視聴や録画/再生をしているとき
- ・メール作成などの連続したボタン操作を多くした とき
- ・音楽を再生したり、ボイスレコーダーを録音/再生 したとき
- ・モーションコントロール機能を多く使用したとき
- ・スポットライトを多く使用したとき

設定 (例)

- ・パネル点灯時間やバックライトの点灯時間を長く 設定したとき
- ・バックライトや画面を明るくなるよう調整したとき
- ・Bluetooth®機能を「On」(有効) にしているとき ・赤外線通信機能を「On」(有効) にしているとき
- ・クローズ時表示方向を「自動」にしているとき
- ・クイックショートカットを「On」にしているとき
- 次の設定をすると、電池パックの消耗を軽減できます。ご使用にあわせた設定をおすすめします。 〈照明や表示時間に関する設定〉取扱説明書 ☑ P.13-3
- ・バックライト:点灯時間を短く、明るさ調整を暗くするほど、電池パックの消耗を軽減できます。
- ・パネル点灯時間:点灯時間を短くするほど、電池パックの消耗を軽減できます。
- ・ディスプレイマナー: [On] にし、クローズポジション時に証明を点灯しない時間帯を設定すると、 電池パックの消耗を軽減できます。
- ・クローズ後点灯時間:点灯時間を短くするほど、電池パックの消耗を軽減できます。

〈モーションコントロールに関する設定〉取扱説明書 (デアP.1-17、P.13-4)

- ・クローズ時時計表示方向: 「固定(縦)」に設定すると、電池パックの消耗を軽減できます。
- ・クイックショートカット:「Off」にすると、電池パックの消耗を軽減できます。

〈キーに関する設定〉取扱説明書 (全) P.13-4

・キーバックライト設定:「Off」にすると、電池パックの消耗を軽減できます。

〈映像に関する設定〉取扱説明書 (グア.6-11、P.13-11)

・AV ポジション/映像設定:画面を暗く設定するほど、電池パックの消耗を軽減できます。